

おたかスケッチ



小高町は福島県の東部、相馬郡の最南端に位置し、JR常磐線、国道6号線、いわき市と仙台市とのほぼ中間、東の太平洋、西の阿武隈山系に育まれた町。一千有余年の伝統を誇る相馬野馬追の「火の祭」「野馬懸」の開催地として、また旧城下町として知られている。平安末期の武将・平将門の流れを組む相馬氏が源頼朝より行方郡（小高町周辺）を与えられたことから、現小高町の奥州相馬としての歴史が始まった。

アクセス

車 で／常磐自動車道広野ICより約50分
 仙台より国道6号線約1時間50分
 列車で／東京からJR常磐線特急で約3時間、小高駅下車
 仙台からJR常磐線特急で約50分、小高駅下車